**第２回　令和６年度　依存症問題啓発週間・月間広報企画運営業務に係る**

**公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会　議事要旨**

１　日時及び場所

　　 　日時：令和６年３月26日（火曜日）15時00分から18時00分

場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）中会議室２

２　審査方法

　　　あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者

について、標記選定委員会にかかる３名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点（60点）を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

３　最優秀提案事業者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業者 | 評価点 | 価格点 |
| 株式会社讀賣連合広告社 | 83.7点 | 10点（21,939,500円） |

４　選定結果の概要

（１）提案事業者　全３者（受付順）

　○株式会社讀賣連合広告社

○株式会社関西ぱど

○株式会社ジェイコムウエスト

（２）提案事業者の評価点（得点順）

|  |  |
| --- | --- |
| 順位 | 得点 |
| １ | 83.7点（価格点　10点　提案金額　21,939,500円） |
| ２ | 82.0点（価格点　9点　提案金額　21,951,490円） |
| ３ | 77.0点（価格点　9点　提案金額　21,995,380円） |

（３）最優秀提案事業者の選定理由及び講評

○依存症の啓発というやや難しいテーマに対し、いずれの企画も工夫を凝らしていただき、周知力等が期待できた。

○そのなかで、若年層へのアプローチ手法に斬新さがあり、イベントでの集客性や様々な媒体を活用した

広報での訴求性の高さなどを評価した。

（４）選定委員会委員（五十音順）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・職名等 | 氏　　　　名 | 選任理由 |
| 大阪府立病院機構  大阪精神医療センター  精神科医 | 横路　優子 | 依存症治療の経験から依存症問題に精通しており、企画等の提案内容の情報の真正性を審査いただくだめ。 |
| 同志社女子大学  学芸学部メディア創造学科  教授 | 影山　貴彦 | 広報・広告、プロモーション分野に精通しており、企画等の提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。 |
| 大阪弁護士会（松田・澤田法律事務所）  弁護士 | 澤田　裕和 | 法律知識に精通しており、提案内容が法的に問題なく、円滑に実施できるものであるかという観点から審査いただくため。 |